



さん さん
燦 燦

佐世保市立清水中学校
 学校だより 2号
 令和5年 4月27日
 校長 椰尾 吉嗣

学校教育目標：「明るく、自ら求めて伸びる生徒の育成」

校訓：凛と在れ

生徒会スローガン：「果敢 挑戦 前進」

あっという間の4月でした。

つい先日、令和5年度がスタートしたと思ったのに気づけば4月も残すところわずかとなりました。ワクワクドキドキしながらクラス発表を見た始業式、緊張した面持ちが揃った入学式。まさに新しいスタートの季節「春」を実感しました。時は流れ新しいクラスにも慣れて、にぎやかな声が校内の至る所から聞こえてきます。新緑の木々が眩しく映り、活動的な「初夏」を迎えた今日この頃です。

21日（金）は、佐世保公園までの歓迎遠足を行いました。1、2時間目は体育大会の練習を行い、その後現地に向けて出発しましたが、生徒会を中心とした歓迎レクリエーションで1年生はもちろん、学級の仲間たちも打ち解け仲を深めていく楽しいひと時を過ごすことができました。

また、校内の中庭には今年も健全育成会の方々から鯉のぼりを設置していただき季節を実感しています。多くの方々に支えられながら令和5年度も船出いたしました。

体育大会に向けて躍動しています。

先日各家庭にご案内しましたように、4月30日（日）に令和5年度 第77回 清水中学校体育大会を開催いたします（予備日：5月1日（月））。市内を見渡しても中学校の体育大会では最も早い開催です。練習においても時間と天気との勝負になりますが、だからこそ、限られた時間を有意義に生かして、より団結を高めようと全校生徒が思いを一つに活動しています。14日（金）には結団式を行い、それ以降3年生のリーダーを中心に生徒たちが主体となって熱心に動く姿を見ることができました。

今年度の体育大会スローガンは「果敢 挑戦 前進」です。このスローガンの下、一人一人、またブロック全体が、思い切って挑戦し、一歩ずつ進んでいく姿は、決して体育大会の取組だけでなく、学校における日々の生活にもぜひ生かしてほしいと思いますし、そんな姿勢は長い人生をたくましく生き抜いていく私たちの拠り所になるのではないのでしょうか。大きな壁や困難が立ちふさがっても、顔を上げ、前向きに一歩ずつ進んで、この体育大会における達成感や成就感を全校生徒が味わってくればこんなに嬉しいことはありません。

体育大会が燦燦と輝く笑顔で溢れることを楽しみにしています。

保護者の皆様へ

日頃より、本校の教育活動に多大なるご理解、ご協力をいただき本当に感謝しております。本校は現在校舎建替え工事の真っ只中で、安全確保を最優先としております。校内への出入り口や導線含めてご不自由をおかけしております。今回の体育大会も限られたスペースの中での開催ですので各世帯の参観者数を制限させていただきました。日常におけるやむを得ない送迎に関しても北門一か所の出入りになりますので、生徒登校時は生徒の通行を優先させますことをご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

鮮明な画像等は、ホームページでご覧ください。

